

# グラフで見る 熊野労働基準監督署の 安全衛生の10年



## 熊野労働基準監督署

〒519-4324  
三重県熊野市井戸町672-3

TEL 0597-85-2277  
FAX 0597-85-2422

死亡災害ゼロ・  
アンダー100くまの推進運動

～人生100年時代の労働災害防止対策～



熊野労働基準監督署



# はじめに

三重労働局では、令和3年1月1日から令和3年12月31日までの期間、死亡災害の撲滅と死傷者数2,000人未満を目指し「死亡災害ゼロ・アンダー2,000みえ推進運動」～人生100年時代の労働災害防止対策～を、また、熊野労働基準監督署では同趣旨で死傷者数100人未満等を目標として「死亡災害ゼロ・アンダー100くまの推進運動」を展開しているところです。

今般、熊野労働基準監督署管内における平成23年から令和2年までの労働災害発生状況等を取りまとめましたので、皆様の労働災害防止に関する取組にご活用いただければ幸いです。

令和3年9月

## 目次

|    |                                |      |
|----|--------------------------------|------|
|    | はじめに                           | -1-  |
| 1  | 死亡災害発生状況の推移                    | -2-  |
| 2  | 業種別死亡災害発生状況の推移                 | -3-  |
| 3  | 業種別死傷災害発生状況の推移                 | -4-  |
| 4  | 事故の型別死傷災害発生状況（平成23年～令和2年）      | -5-  |
| 5  | 事故の型別死傷災害発生状況の推移               | -6-  |
| 6  | 業種別・事故の型別・死傷災害発生状況（平成23年～令和2年） | -7-  |
| 7  | 業種別・事故の型別・死傷災害発生状況（令和2年）       | -8-  |
| 8  | 年代別死傷災害発生状況の推移                 | -9-  |
| 9  | 業種別・年代別転倒災害発生状況                | -10- |
| 10 | 業種別・事故の型別死傷災害発生状況の推移①          | -11- |
| 11 | 業種別・事故の型別死傷災害発生状況の推移②          | -12- |
| 12 | 業種別・事故の型別死傷災害発生状況の推移③          | -13- |
| 13 | 死亡災害発生状況の詳細（三重労働局全体・令和2年）      | -14- |

※基礎資料 三重労働局ホームページ、労働者死傷病報告

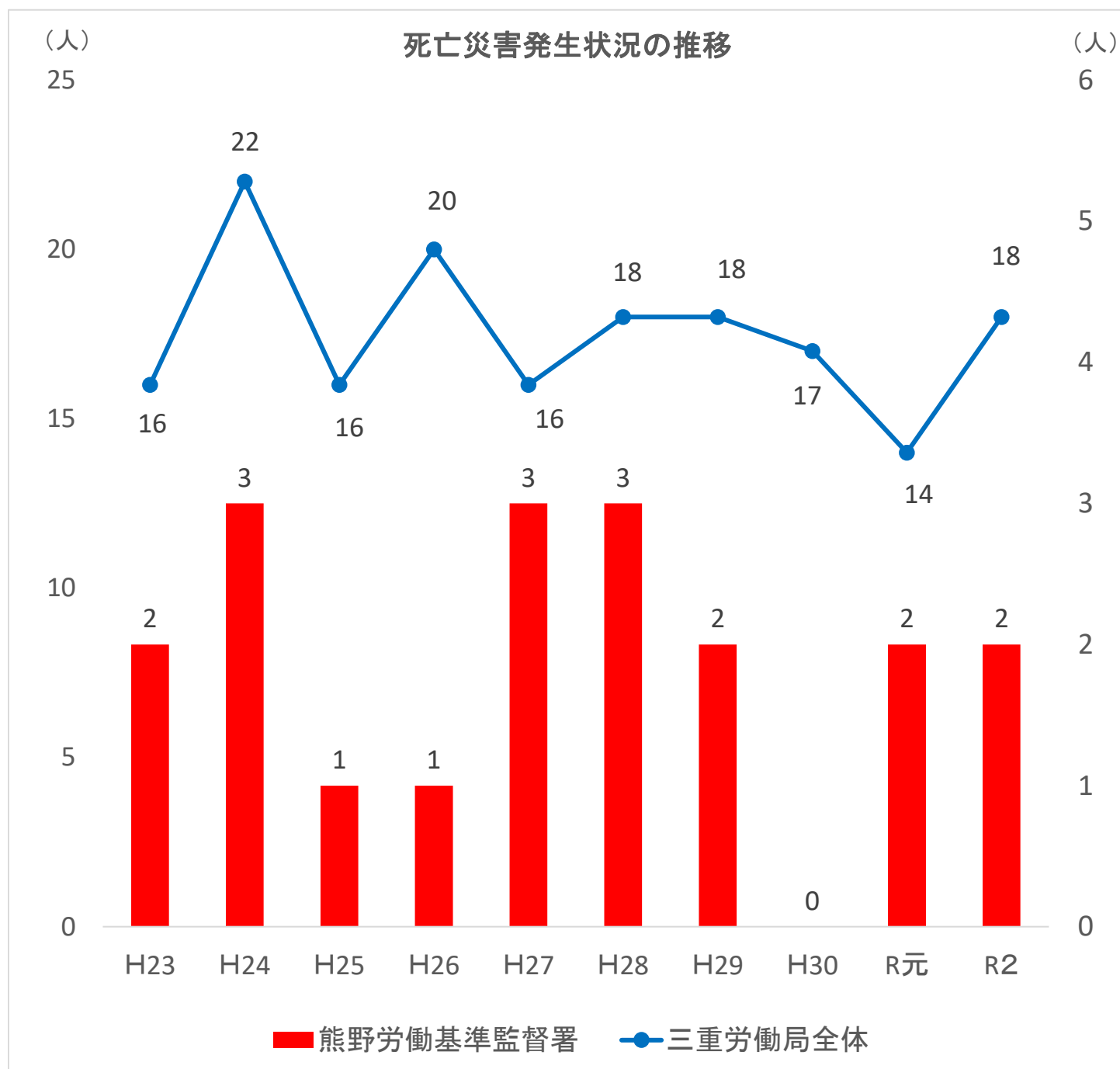
※死傷者数は、死亡者数と休業4日以上を負傷者数の合計です。

※グラフ上の比率は、小数点第2位を繰り上げていますので、合計が100%とならないことがあります。

※統計確定以降に報告があった分も集計対象としていますので、確定値と相違することがあります。

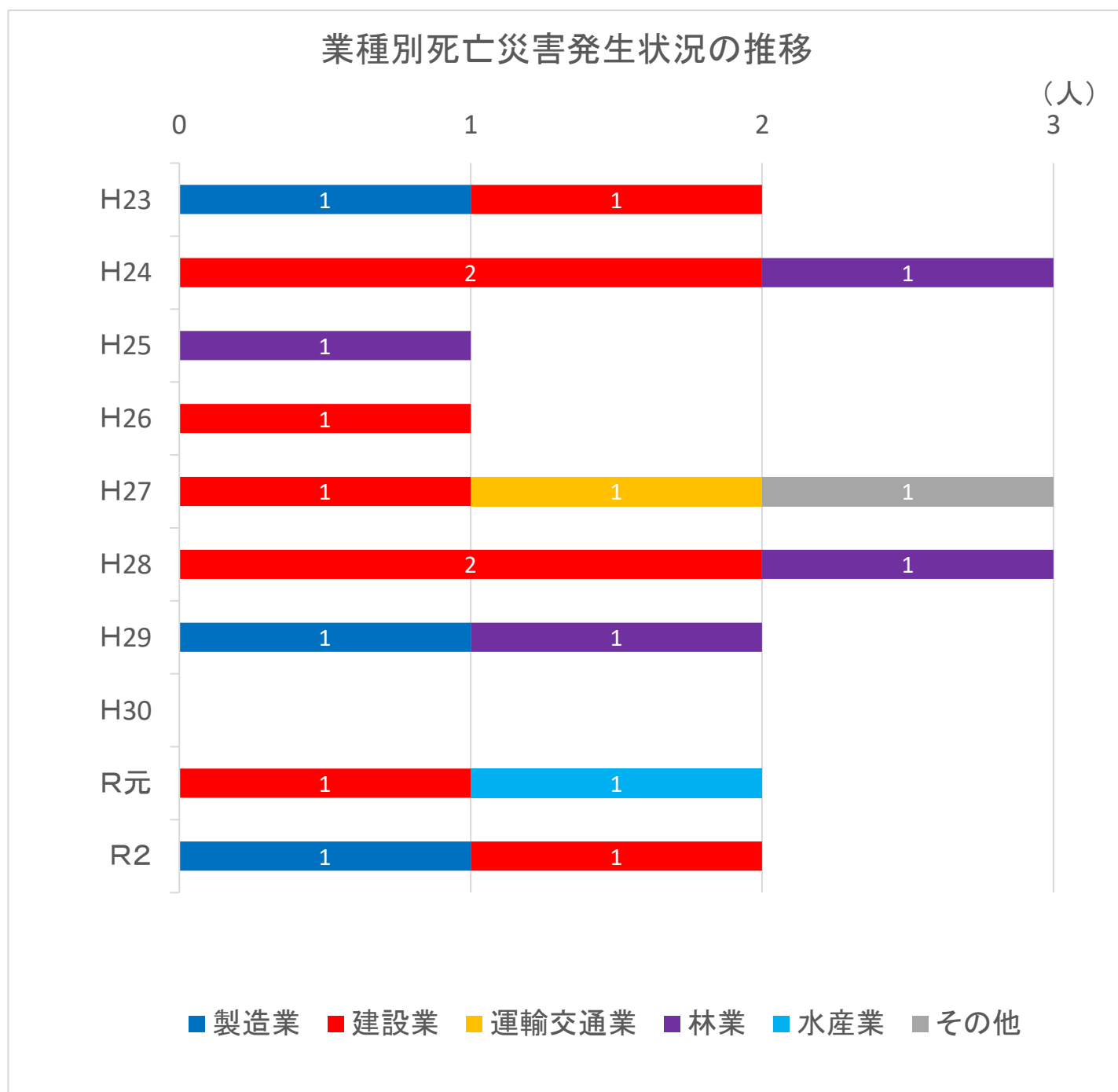
# 1 死亡災害発生状況の推移

死亡災害の発生状況をみると、増減を繰り返していますが、直近の2年間は2人が続いています。



## 2 業種別死亡災害発生状況の推移

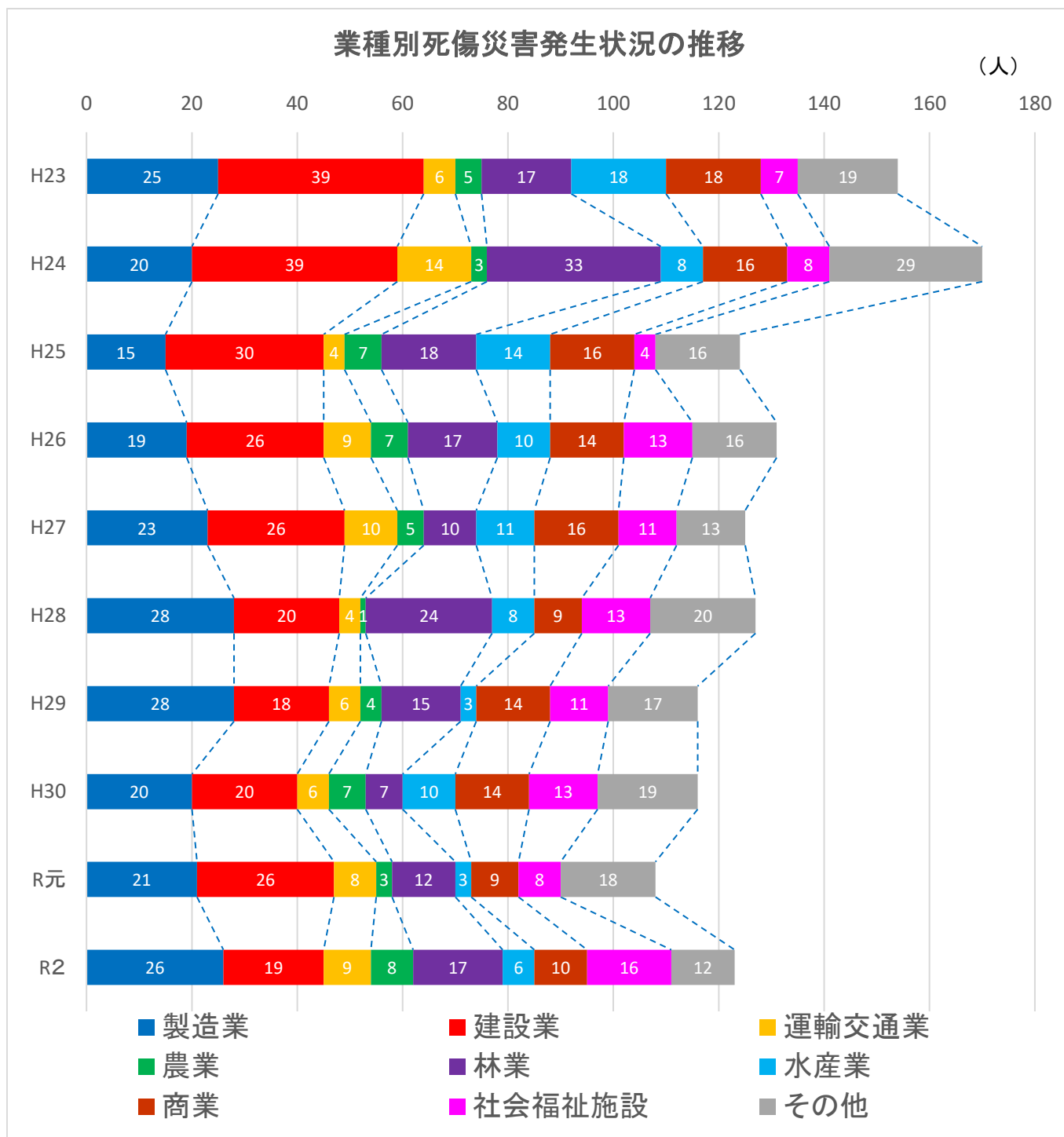
業種別死亡災害発生状況を見ると、「建設業」で多く発生しています。



### 3 業種別死傷災害発生状況の推移

業種別でみると、死傷災害は、「製造業」、「建設業」、「林業」で多く発生しています。

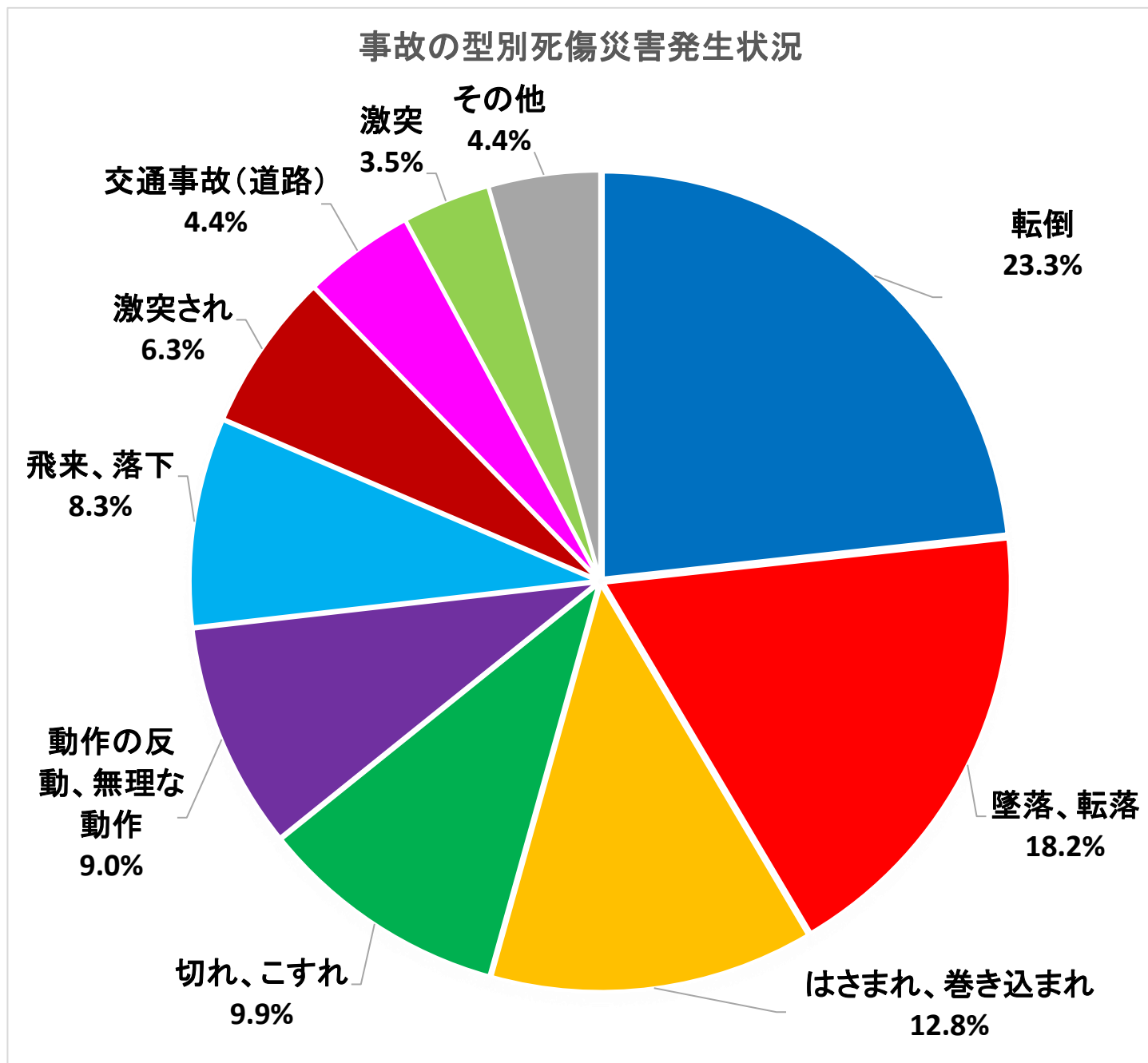
令和2年は、「製造業」が最も多い業種でした。



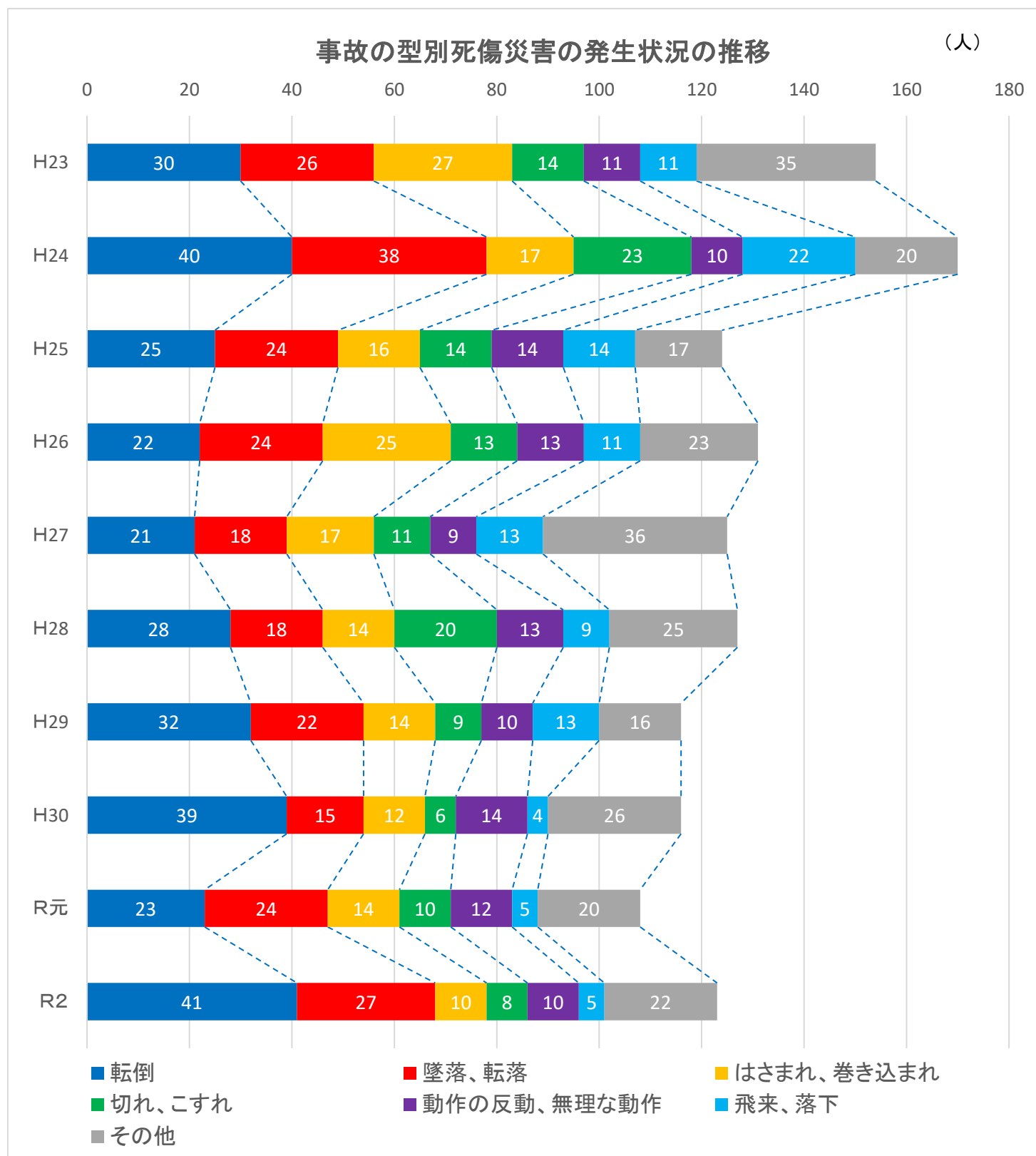
## 4 事故の型別死傷災害発生状況(平成23年～令和2年)

事故の型別でみると、過去10年(平成23年～令和2年)では、「転倒」が最も多く、23.3%を占めています。

また、「転倒」、「はさまれ、巻き込まれ」、「墜落、転落」と言った行動災害が全体の約54%を占めています。



## 5 事故の型別死傷災害発生状況の推移

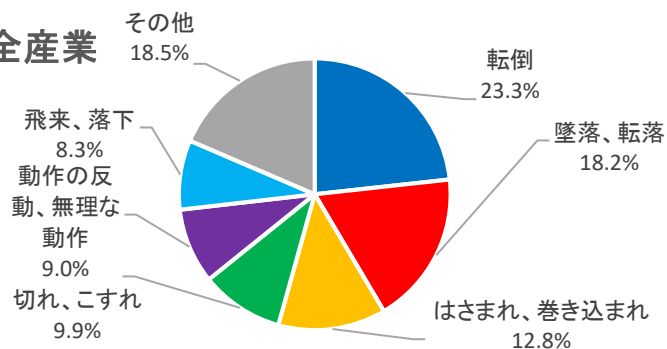


## 6 業種別・事故の型別死傷災害発生状況(平成23年～令和2年)

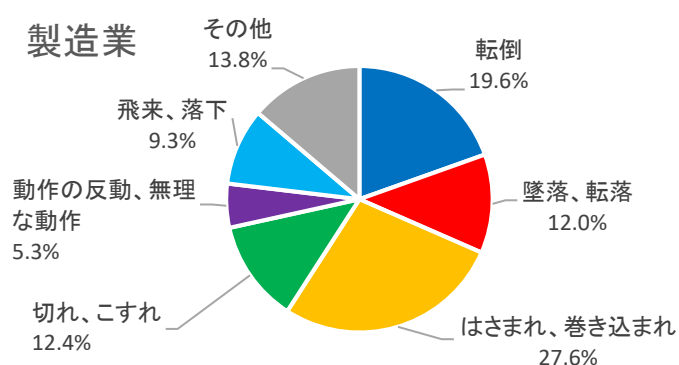
事故の型別で分類すると、業種によって異なる特徴が現れます。

過去10年(平成23年～令和2年)では、製造業は「はさまれ、巻き込まれ」、建設業は「墜落、転落」、運輸交通業は「墜落、転落」、林業は「切れ、こすれ」、商業は「転倒」、社会福祉施設は「動作の反動、無理な動作」が、その他の業種は「転倒」がそれぞれ高い割合を示しています。

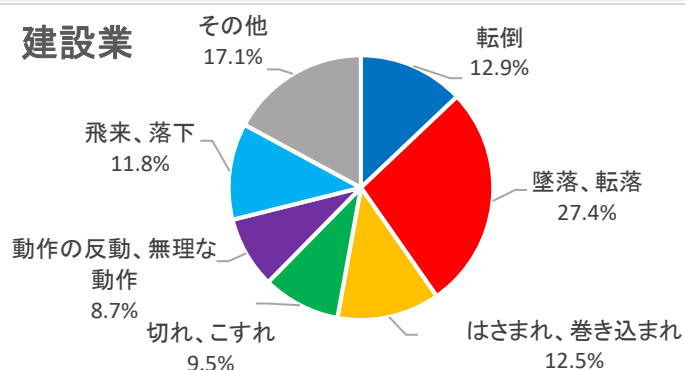
### 全産業



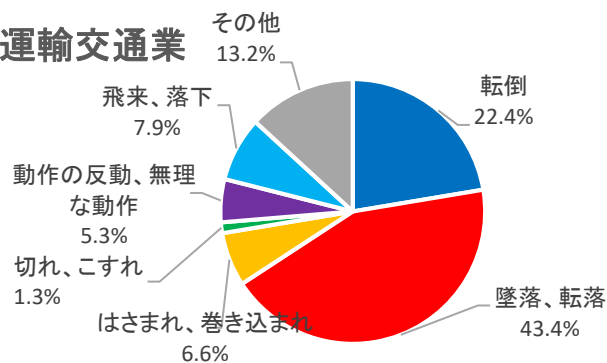
### 製造業



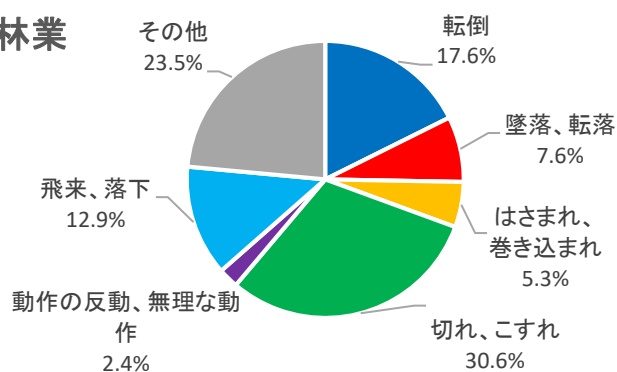
### 建設業



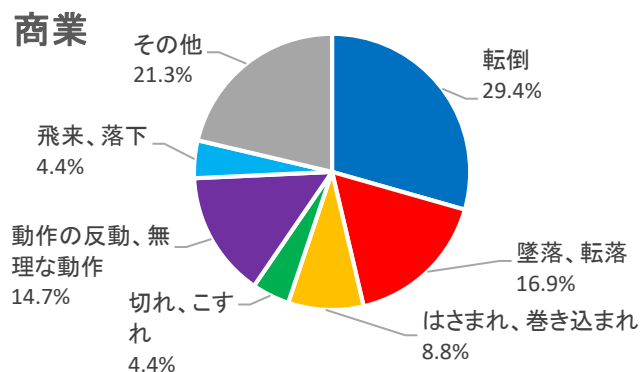
### 運輸交通業



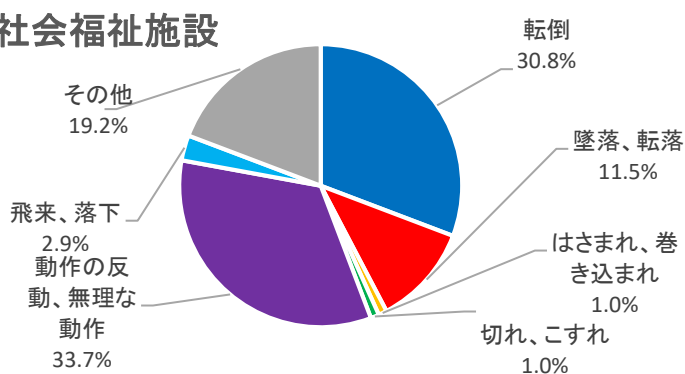
### 林業



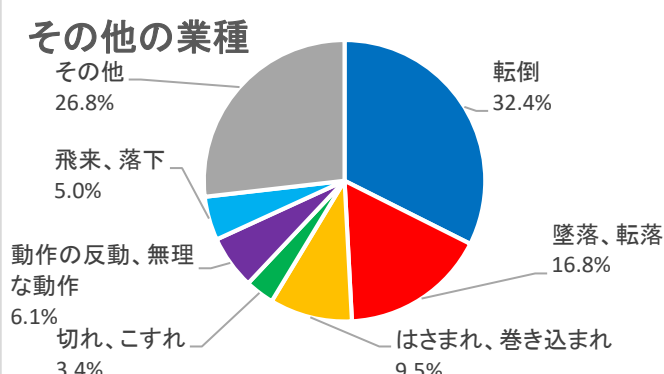
### 商業



### 社会福祉施設



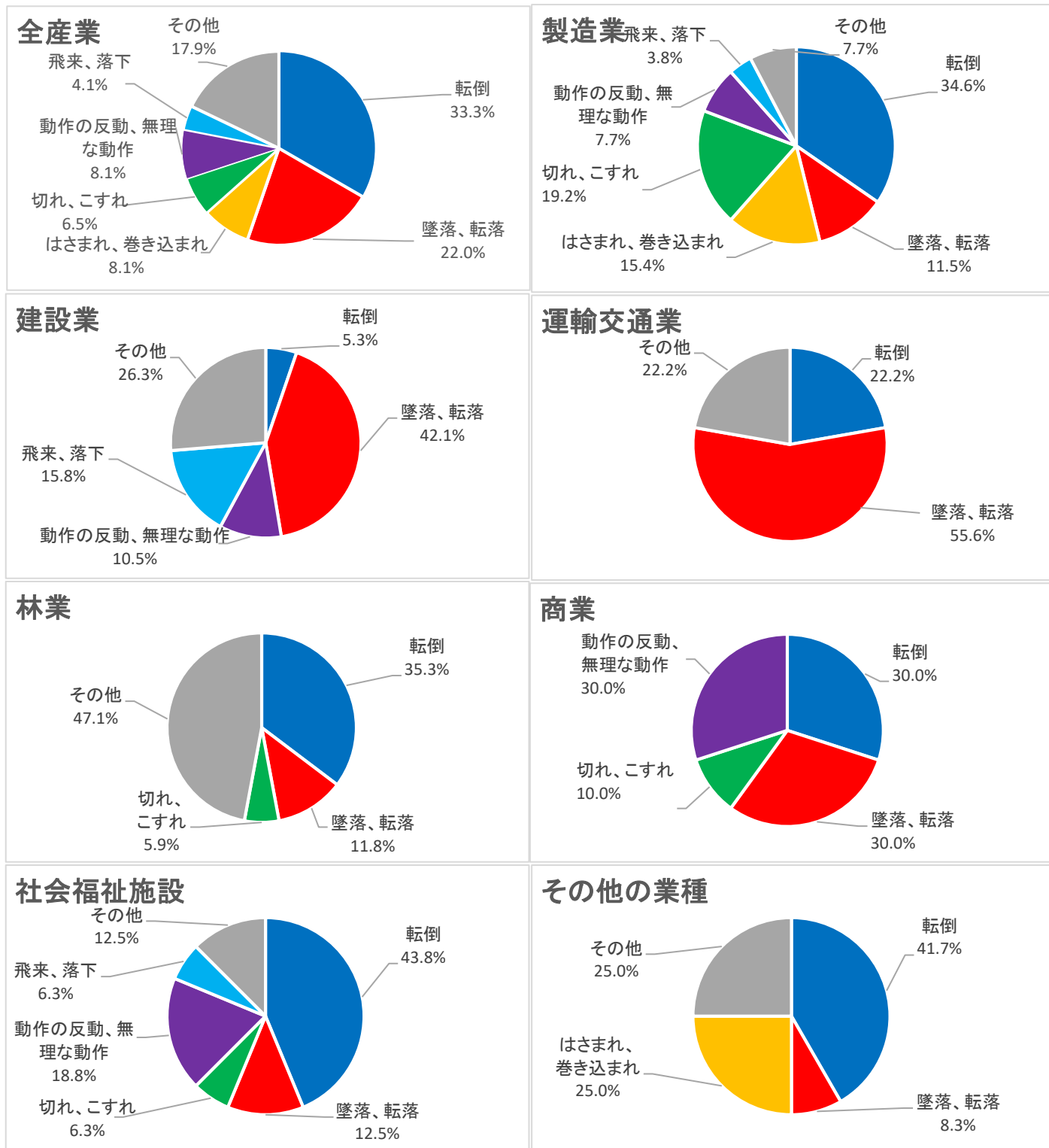
### その他の業種





## 7 業種別・事故の型別死傷災害発生状況（令和2年）

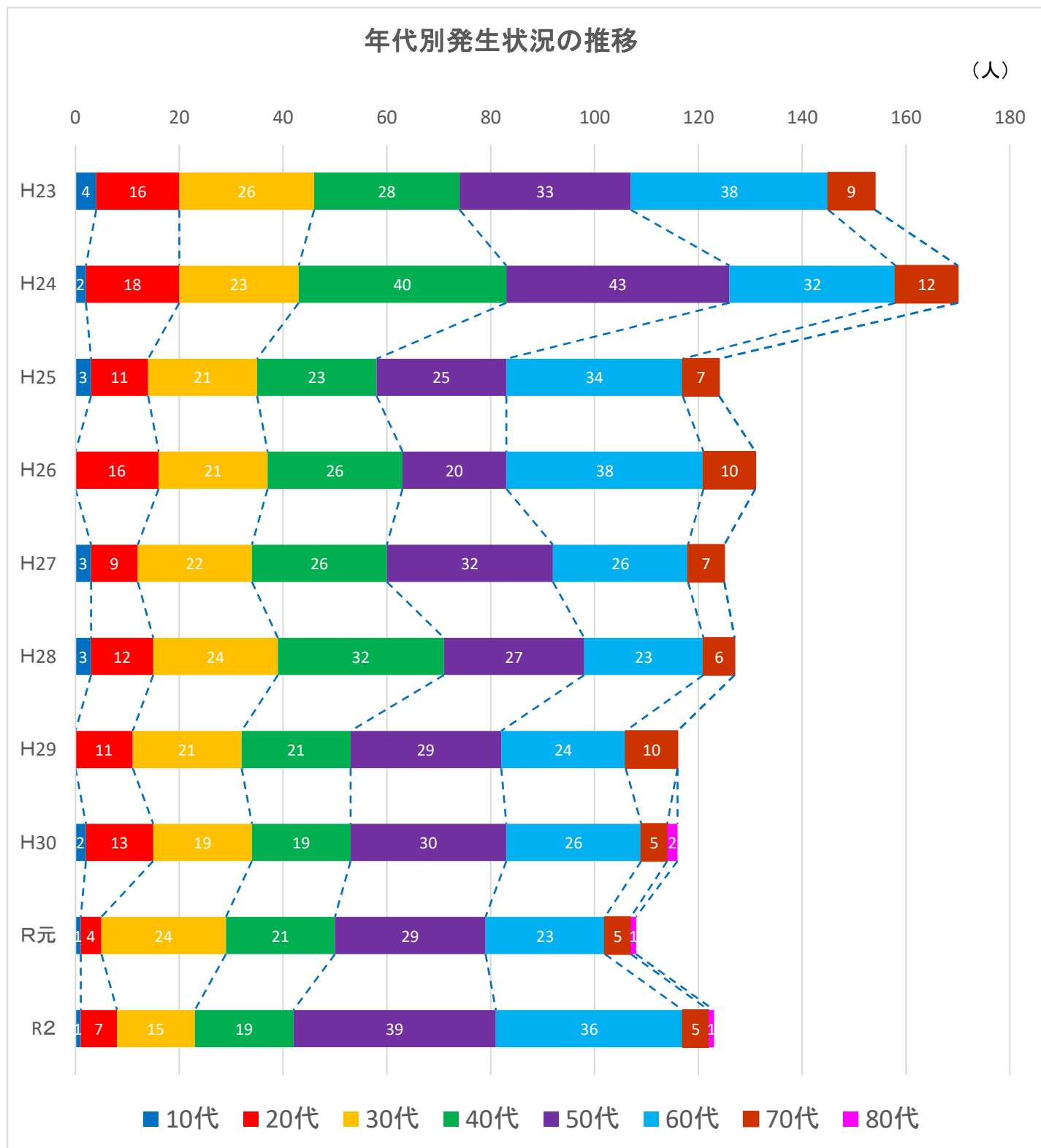
令和2年では、製造業は「転倒」、建設業は「墜落、転落」、運輸業交通業は「墜落、転落」、林業は「その他」、商業は「転倒」「墜落、転落」「動作の反動、無理な動作」、社会福祉施設は「転倒」、その他の業種は「転倒」がそれぞれ高い割合を示しています。



## 8

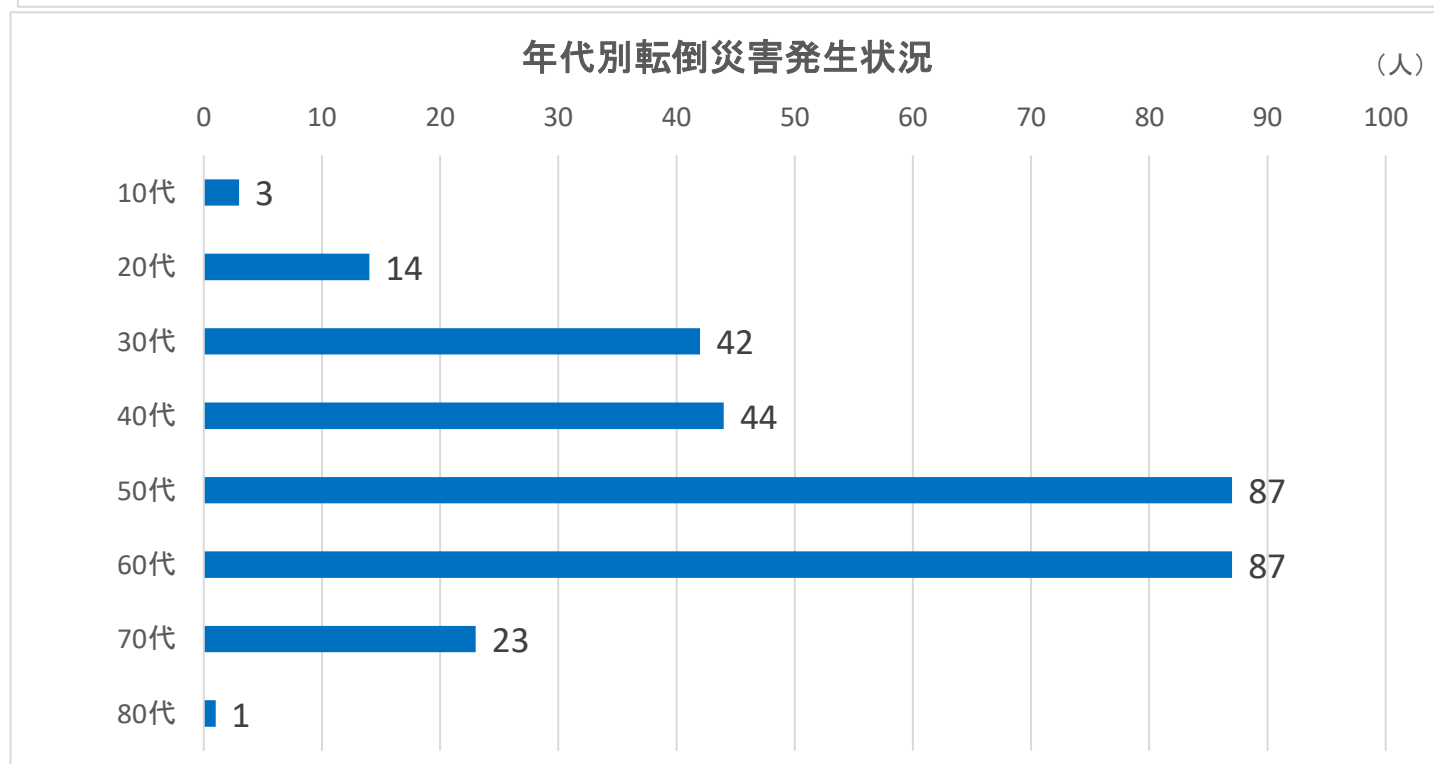
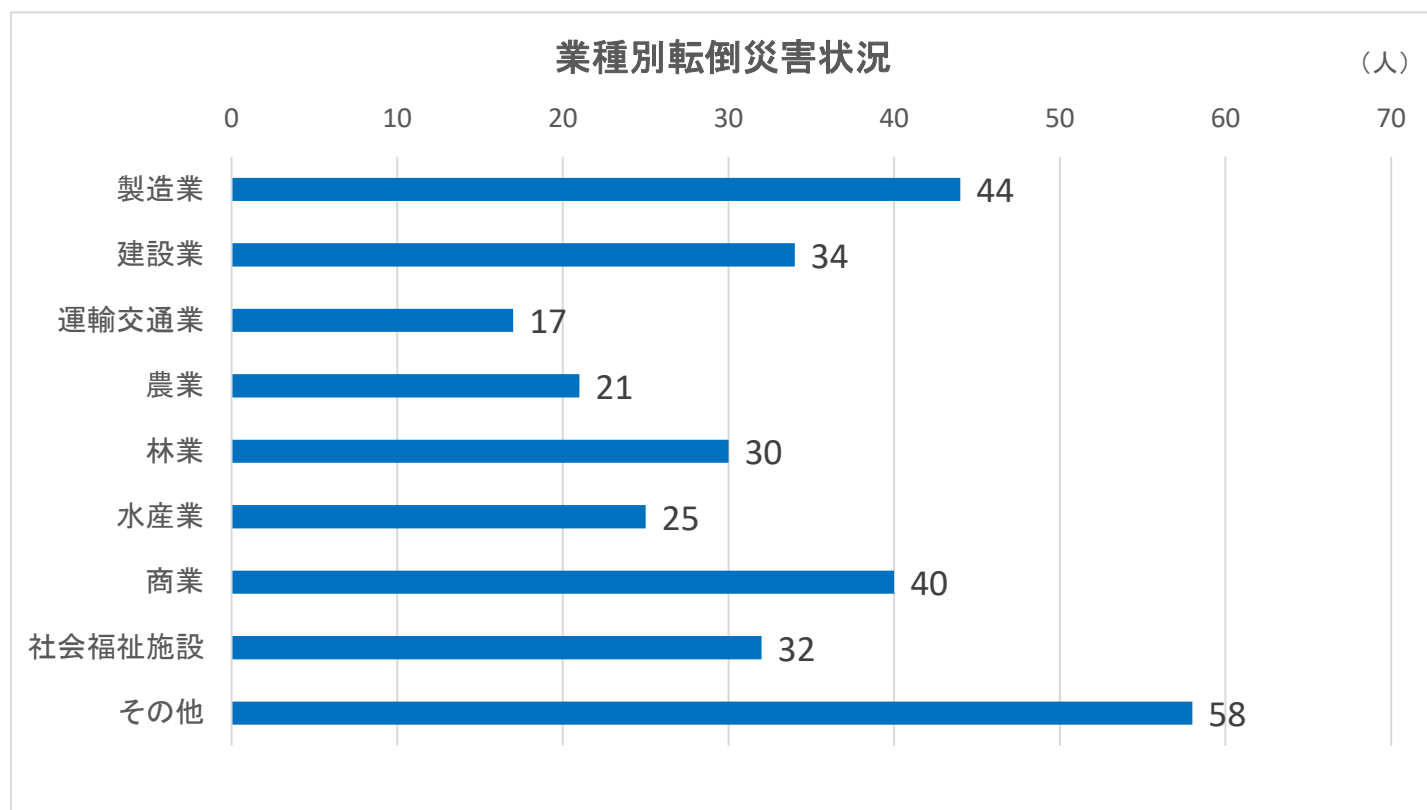
## 年代別死傷災害発生状況の推移

年代別でみると、平成29年以降、4年連続で「50代」が最も多く発生しています。



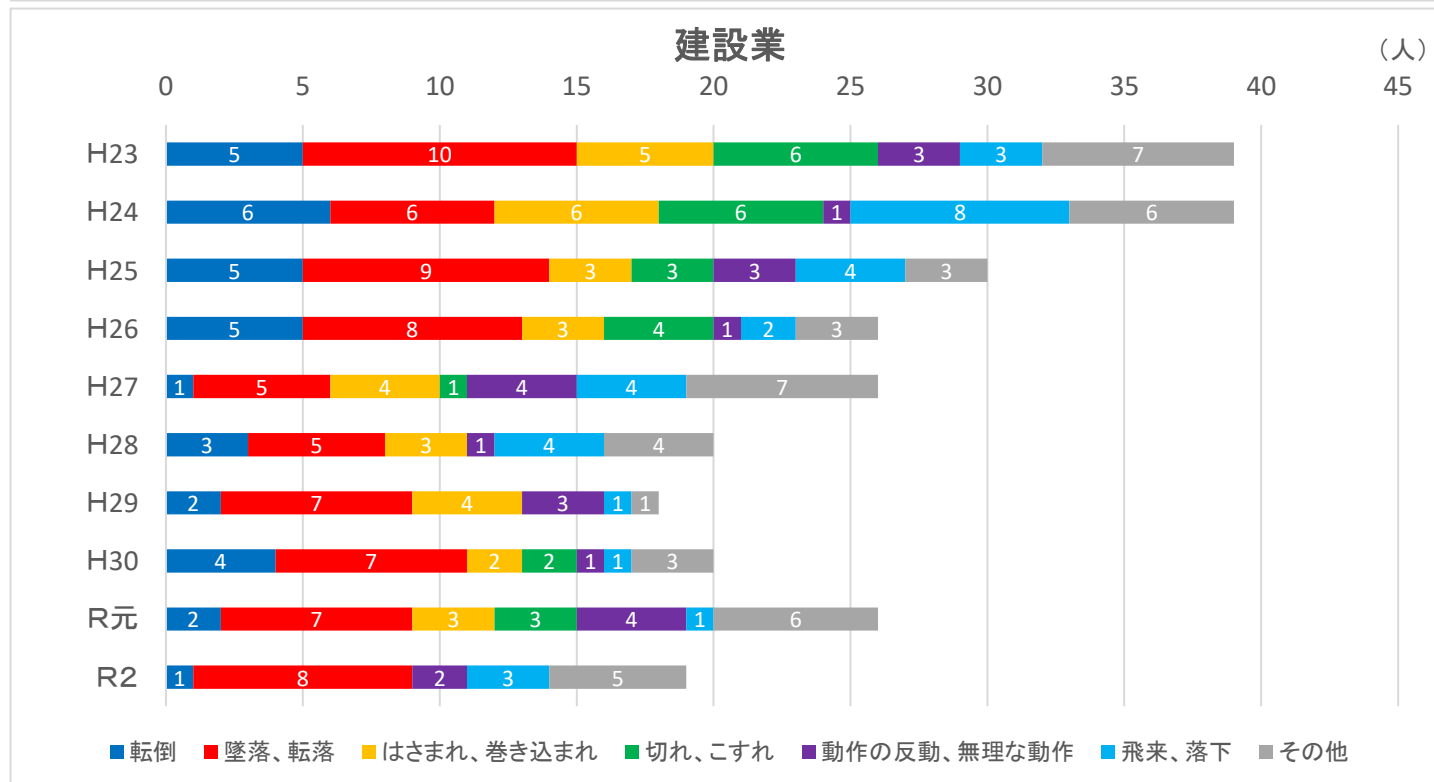
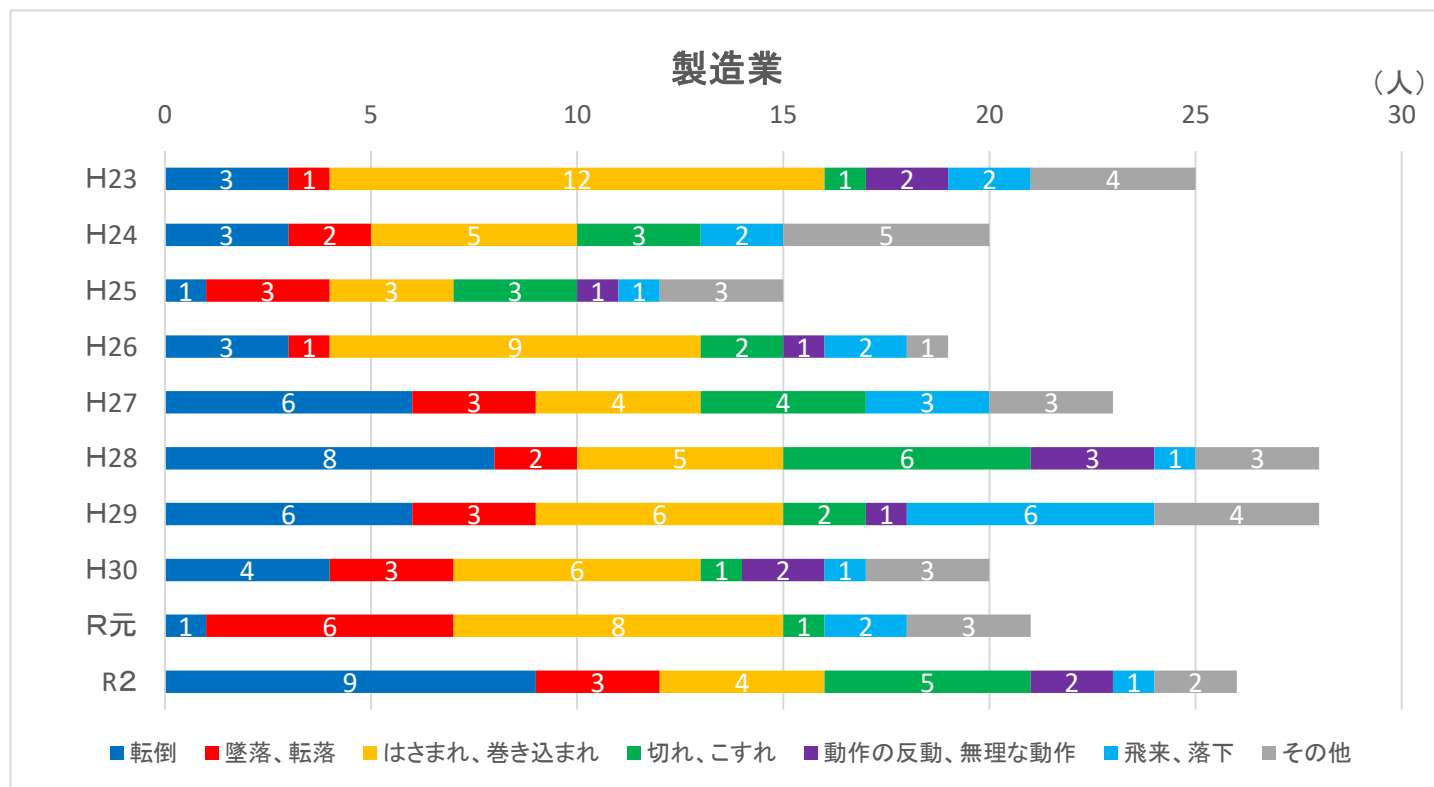
## 9 業種別・年代別転倒災害発生状況

転倒災害は、業種別では「製造業」、「商業」、年代別では「50代」、「60代」に多く発生しています。



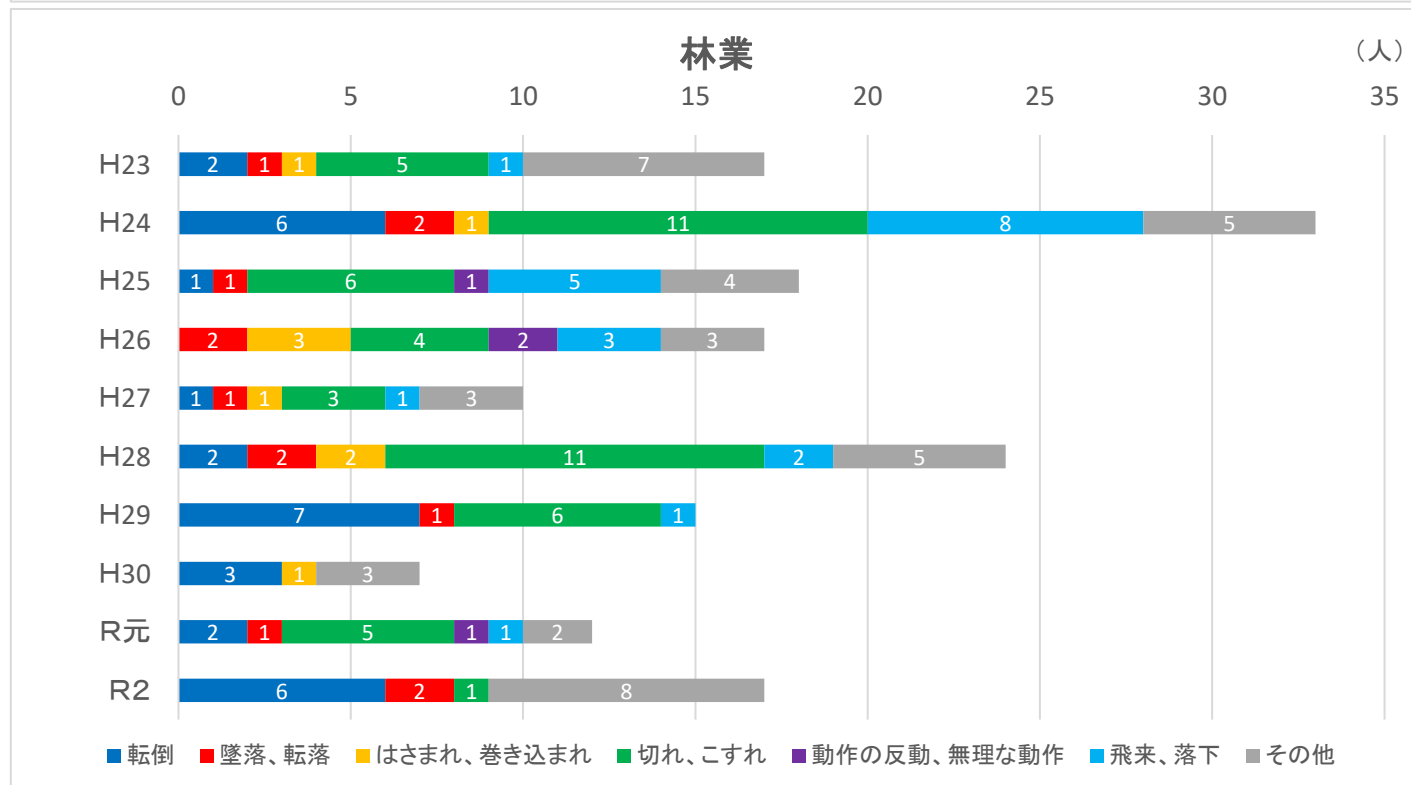
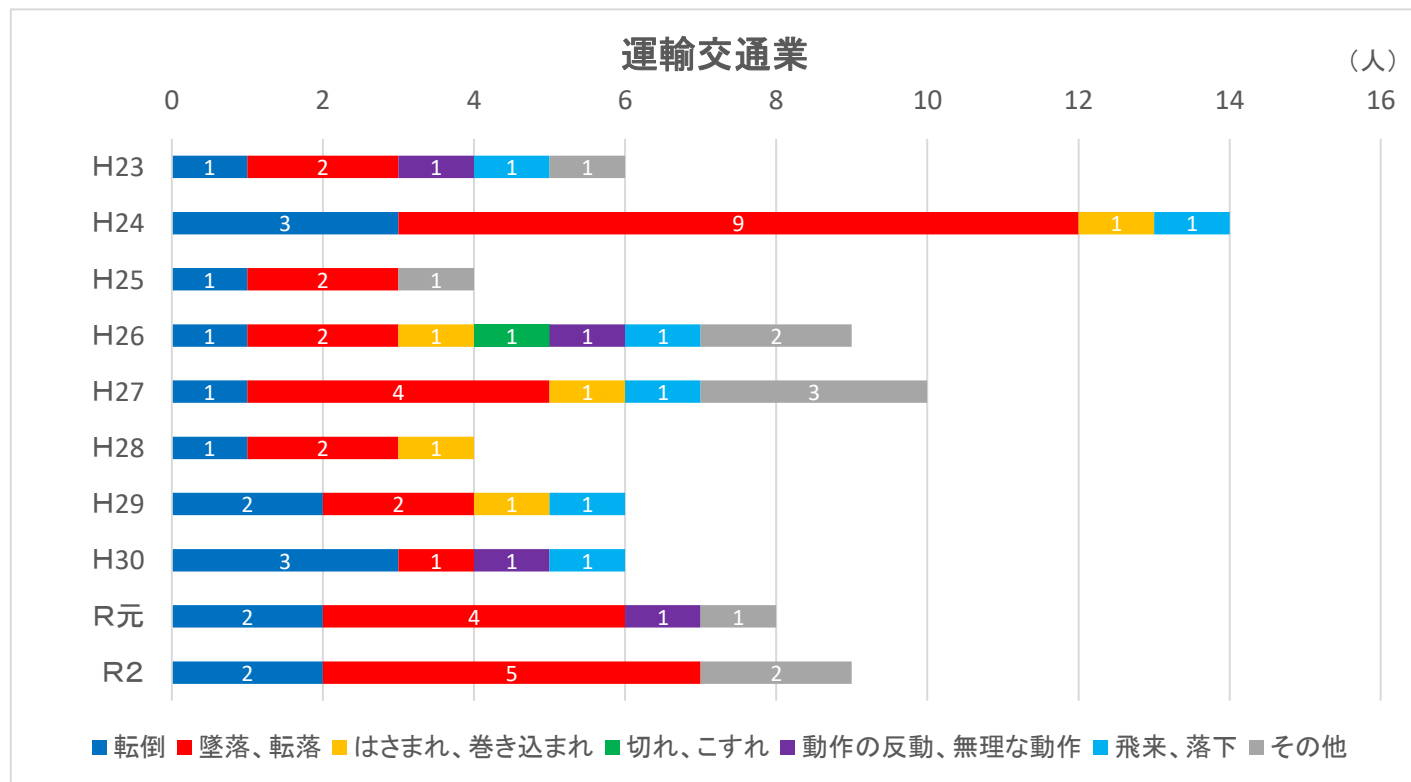
# 10 業種別・事故の型別死傷災害発生状況の推移 ①

製造業では「転倒」、建設業では「墜落、転落」が多く発生しています。



# 11 業種別・事故の型別死傷災害発生状況の推移 ②

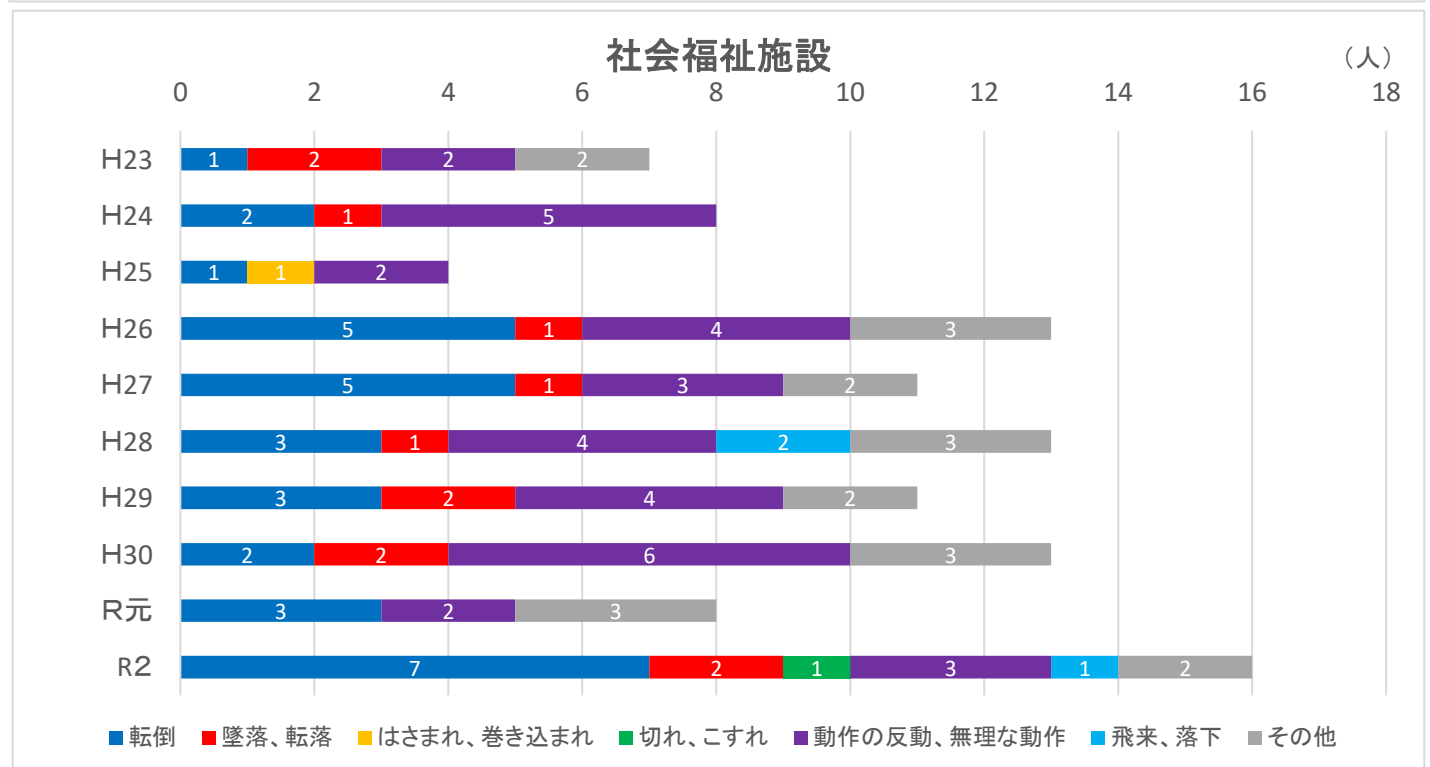
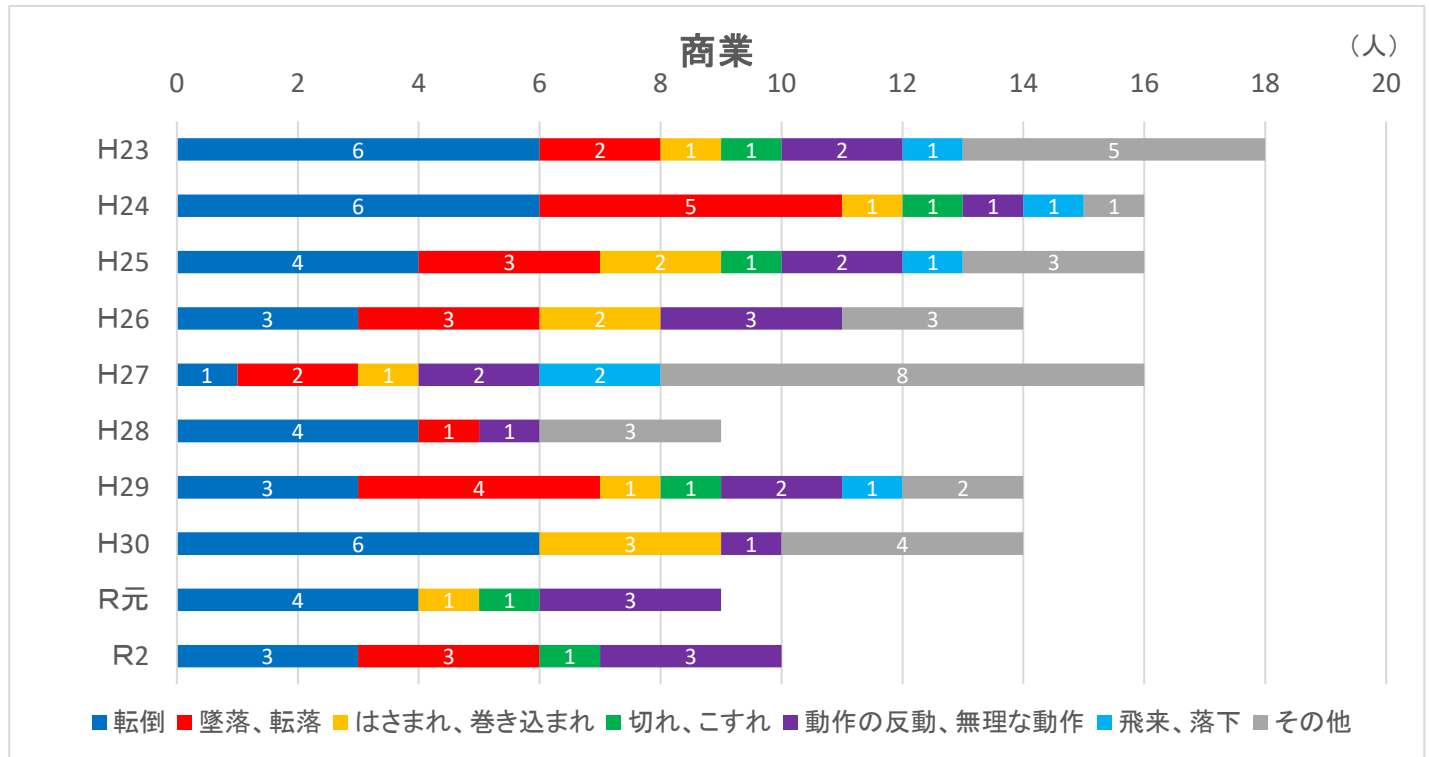
運輸交通業では「墜落、転落」が、林業では「転倒」が多く発生しています。



# 12

## 業種別・事故の型別死傷災害発生状況の推移 ③

商業では「転倒」、社会福祉施設では「転倒」「動作の反動、無理な動作」が多く発生しています。



# 13 死亡災害発生状況の詳細(三重労働局全体・令和2年)

| NO. | 県別  | 発生月 | 業種         | 被災者   |        | 事故の型       | 起因物        | 発生状況                                                                                                                           |
|-----|-----|-----|------------|-------|--------|------------|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |     |     |            | 職種    | 年齢(年代) |            |            |                                                                                                                                |
| 1   | 三重県 | 1月  | その他の建設業    | 検査工   | 50代    | 墜落・転落      | 仮設物建築物構築物等 | 被災者は、ダクト工事のために訪れた工場において、設置された作業ステージ上で下見作業をしていたが、ステージの柵を乗り越えL型鋼に掛け渡されていた石膏ボードに乗ったところ、石膏ボードが割れ、約4m下の地上に墜落した。                     |
| 2   | 三重県 | 1月  | 警備業        | 警備員   | 70代    | 交通事故(道路)   | 乗物         | 被災者ら3人は、建設工事現場の警備業務終了後、帰社するため軽自動車に乗り合わせ、国道を走行中、乗車していた軽自動車がガードレールに激突し、運転手及び助手席の二人が負傷し、後部座席に乗っていた被災者が死亡した。                       |
| 3   | 三重県 | 3月  | 一般貨物自動車運送業 | 運転手   | 50代    | 交通事故(道路)   | 動力運搬機      | 被災者は、市道において、トラックを運転していたところ、路肩に停車していた乗用車の右側面に接触した後に市道の左側に流れ、電柱に衝突し、死亡した。                                                        |
| 4   | 三重県 | 3月  | その他の建設業    | とび工   | 10代    | 墜落・転落      | 仮設物建築物構築物等 | 被災者は、水管橋歩廊上にて足場解体後の資材を一輪車にて運搬作業中、前方で別の一輪車を押していた作業者が停止していたため、追い越そうと歩廊の手すりを乗り越えて、歩廊外にある水管橋の横桁を移動しようとしたところ、バランスを崩し、約13m下の地上に墜落した。 |
| 5   | 三重県 | 3月  | 新聞販売業      | 配達員   | 60代    | 交通事故(道路)   | 乗物         | 被災者は、バイクを運転し、新聞を配達していたところ、信号機のない交差点において、軽自動車と出会い頭に衝突し、死亡した。                                                                    |
| 6   | 三重県 | 4月  | 旅館業        | 作業員   | 50代    | 転倒         | 仮設物建築物構築物等 | 被災者は、通路で転倒し、後頭部を強打した。                                                                                                          |
| 7   | 三重県 | 5月  | その他の建設業    | 機械修理工 | 60代    | はさまれ・巻き込まれ | その他の設備・装置  | 被災者は、製氷設備の修理作業中、貯氷庫のゲートが開いたままで停止した原因を調べるために、ゲート付近に溜まっていた氷を竹棒でたたいて除去していたところ、ゲートが動き、柱との間に挟まれた。                                   |
| 8   | 鳥取県 | 5月  | その他の建設業    | 管理者   | 40代    | 有害物等との接触   | 環境等        | 被災者は、窒素パージされていたタンクの上部のマンホールを開放し、縄梯子を使用して、タンク内に入曹した直後、仰向けに倒れた。                                                                  |
| 9   | 三重県 | 6月  | 一般貨物自動車運送業 | 運転手   | 60代    | 交通事故(道路)   | 動力運搬機      | 被災者はトラックを運転し、高速道路を走行中、トンネル内で、反対車線を走行していた大型トレーラーと衝突した。                                                                          |
| 10  | 三重県 | 7月  | 新聞販売業      | 配達員   | 50代    | 交通事故(道路)   | 乗物         | 被災者は、バイクを運転し、集金業務をしていたところ、左カーブで転倒し、反対車線に飛び出し、走行してきた乗用車に轢かれた。                                                                   |
| 11  | 三重県 | 8月  | 一般貨物自動車運送業 | 運転手   | 60代    | 墜落・転落      | 動力運搬機      | 被災者は粉粒体運搬車のタンクに飼料を投入する作業中、高さ2.8mのタンク上部からコンクリート地面に墜落した。                                                                         |
| 12  | 三重県 | 8月  | 産業廃棄物処理業   | 作業員   | 60代    | 墜落・転落      | 仮設物建築物構築物等 | 被災者は、破碎機の横に設置した高さ3.5mの足場上から、パレットに積み上げられた木製板を破碎機に投入していたところ、破碎機の中に転落した。                                                          |
| 13  | 三重県 | 9月  | 機械修理業      | 機械修理工 | 50代    | 墜落・転落      | 動力クレーン等    | 被災者は、ラッチアームバケットの点検作業中、高さ6メートルのバケット上から墜落した。                                                                                     |
| 14  | 三重県 | 9月  | タクシー業      | 運転手   | 60代    | 交通事故(道路)   | 乗物         | 被災者は、タクシーの給油のためガソリンスタンドに立ち寄った際、停車しようとしたが、急加速し、国道側道のコンクリート壁に衝突した。                                                               |
| 15  | 三重県 | 10月 | その他の土木工事業  | 型枠大工  | 60代    | 墜落・転落      | 仮設物建築物構築物等 | 被災者は、床上操作式クレーンを用いて、倉庫1階から2階に型枠を片付ける作業中、2階床面にある開口部から3.67メートル下の1階床面に墜落した。                                                        |
| 16  | 三重県 | 11月 | その他の建設業    | 作業員   | 50代    | 墜落・転落      | 動力運搬機      | 被災者は、トラックの運転席の上部において、屋根材の荷上げ作業をしていたところ、1.9メートル下の地上に墜落した。                                                                       |
| 17  | 三重県 | 12月 | 卸売業        | 作業員   | 50代    | 転倒         | 建設用機械      | 被災者は、植木畑において、車両系建設機械を用いて、植木を吊り下げて走行していたところ、車両系建設機械が横転し、運転席から投げ出された。                                                            |
| 18  | 三重県 | 12月 | 橋梁建設工事業    | 作業員   | 20代    | はさまれ・巻き込まれ | 建設用機械      | 被災者は、パイルオーガに部品を取り付けていたところ、運転者がパイルオーガのチャック部分を回転させたため、被災者の頭部がパイルオーガのチャック部分とシリンダー部の間に挟まれた。                                        |